



★地域おこし協力隊 野口 美香さん・福井 直美さん ご紹介★



野口 美香さん

4月より教育委員会学務課所属地域おこし協力隊に着任しました野口美香と申します。海洋教育担当です。千葉出身、一昨年までカナダのバンフ国立公園に16年間住んでいました。カナダの山の中の町と海に囲まれた与論、真逆のようですが共通点も。それは『自然&星が綺麗、そして人がとても優しい所』です。どうぞ宜しくお願いします。

2024年4月から地域おこし協力隊で教育委員会に配属となりました福井直美と申します。海洋教育担当として先生方をはじめ、子どもたちや地域の方々と連携し、持続可能な環境教育等について学びながら、他の地域にはない与論町ならではの特色を活かした活動ができればと思っています。よろしくお願いたします。



福井 直美さん

◆ 令和6年度 小中連携研修会 ◆

令和6年6月10日（月）与論町立那間小学校において小中連携研修会が開催されました。与論町内の3小学校1中学校の先生方が集い、4つの分科会(学習指導・生徒指導・保健体育・特別支援)に分かれ、学校が抱える課題を共有したり小学校や中学校に関する質疑をしたりと、よりよい児童生徒の育成に向けて取り組む機会となりました。先生方のご尽力に感謝いたします。ありがとうございます。



教育委員会活動報告

定例会 4月10日（水）開催

- ・ 当面する諸問題（行事予定等）について
- ・ 『誠風第316号』の発行について
- ・ 令和6年度教育行政方針について
- ・ 与論町立小中学校事務支援準備室運営規定の新設について
- ・ 生徒指導月例報告について（3月）

定例会 5月1日（水）開催

- ・ 当面する諸問題（行事予定等）について
- ・ 令和6年度教育行政方針について
- ・ 与論町社会教育委員・公民館運営審議会委員について

定例会 6月5日（水）開催

- ・ 当面する諸問題（行事予定等）について
- ・ 令和6年度教育行政方針について
- ・ 学校評議員の推薦について
- ・ 高校生ボランティア活動募集について
- ・ 令和6年度与論町立学校給食センター運営委員の委嘱について
- ・ 地域特産品学校給食推進事業補助金交付要綱の一部改正について
- ・ 与論町・国頭村姉妹都市児童生徒交流事業実施要綱について
- ・ 生徒指導月例報告について（4・5月）

主な行事予定

- 7月4日（木）定例会教育委員会
- 7月13日（土）土曜授業
- 7月15日（月）海の日
- 7月19日（金）1学期終業式
- 7月20日（土）東十条小学校交流事業①（～23日）
- 7月28日（土）スポーツ少年団交歓大会（空手）
- 7月29日（月）国頭村交流事業①（～8月1日）
- 8月3日（土）与論町厚生連検診（～7日）
- 8月5日（月）国頭村交流事業②（～7日）
- 8月7日（水）定例会教育委員会
- 8月11日（日）地区こども会大会
- 8月13日（火）学校閉庁日（～15日）
- 8月19日（月）巡回ラジオ体操（与論島開催）
- 8月21日（水）出校日
- 8月26日（月）東十条小学校交流事業②
- 9月2日（月）2学期始業式
- 9月4日（水）定例会教育委員会



「令和5年度 鹿児島学習定着度調査」の与論町の結果をお知らせします。

今年1月16日（火）・17日（水）に行われた鹿児島学習定着度調査の結果の概要をお知らせします。

この調査は、学習指導要領において身に付けることが求められている「知識及び技能」や「思考力、判断力、表現力等」の定着の状況を明らかにするために、鹿児島県の全ての小学5年生、中学1・2年生を対象に毎年実施されているものです。

1 教科調査の結果について

与論町の児童生徒の通過率(%)は以下のとおりです。大島地区の平均や鹿児島県全体の平均も示しましたので、あわせて御覧ください。



【昨年度小学校5年生（現小6）】

	国語	社会	算数	理科
与論町	72.0	66.5	76.9	74.6
大島地区	69.1	68.7	77.9	75.1
鹿児島県	68.5	65.3	74.6	75.4

【昨年度中学1年生（現中2）】

	国語	社会	数学	理科	英語
与論町	79.7	60.7	73.9	77.6	84.7
大島地区	74.3	55.1	73.1	66.4	76.6
鹿児島県	75.9	54.4	74.3	66.3	77.0

【昨年度中学2年生（現中3）】

	国語	社会	数学	理科	英語
与論町	67.5	69.2	80.8	75.7	73.2
大島地区	63.6	62.7	68.8	68.0	70.8
鹿児島県	65.6	62.3	68.8	66.9	71.4

上の表のように、現・小学校6年生の児童の学力は、国語、社会、算数において、県と地区の両方もしくは片方を上回っており、各学校における学力向上の取組の成果が見られております。理科においては、県・地区の両方に僅かに届かず、実施後に各小学校において復習等で補充しました。

現・中学校2、3年生の生徒については、全ての教科において、県と地区の両方もしくは片方を上回っており、与論中における学力向上の取組の成果が見られました。

与論町の児童生徒に確かな学力を身に付けさせるための先生方の日々の取組に感謝いたします。

各御家庭におかれましても、お子様の基礎学力の定着を目指して、引き続き、学校の先生方との連携を続けていただきますようお願いいたします。

2 児童生徒質問紙の結果について

さて、鹿児島学習定着度調査では児童生徒質問紙も実施され、子供たちは、学習に関する意識や学び方等について回答しました。

各教科の調査では比較的よい結果を出すことができた与論町の子供たちですが、自己肯定感や挑戦心、学びに向かう姿勢などの見えにくい力については、少なからず課題があるようです。子供たちの回答は以下ようになっております。与論町、県平均どちらについても、最も肯定的な回答の平均値です。

	現小6		現中2・中3	
	与論町	県平均	与論町	県平均
自分には、よいところがあると思う。	23.1	36.7	21.4	31.0
自分でやると決めたことはやり遂げる。	37.7	42.1	41.6	42.7
難しいことでも、失敗を恐れず挑戦している。	11.3	25.9	24.0	25.4
「自分たちが発表したり、友達の発表を聞いたりすることが多い授業」で学ぶと、とてもやりがいがありますか。	20.8	37.3	24.2	30.0

※ 単位は「%」。質問項目のうち、県平均との差が顕著だったものを抜粋しています。

3 保護者・地域の皆様へ

左の表に示した「教科調査の結果」は、児童生徒のがんばり・先生方の御尽力・御家庭の御協力の成果です。また、学校では、調査をやりっぱなしで終わるのではなく、その結果を基にして補充指導等を行っています。一度の結果で一喜一憂するのではなく、その先を見つめながら、自分の苦手分野の改善や強みの強化ができるよう、努力や成長過程を称賛し、子供たちのやる気を高めていきたいものです。

現在、各学校においては、学習者主体の授業を目指し、授業改善に取り組んでおります。予測困難な時代をたくましく切り拓いていく人材を育成するために、知識や技能を習得するだけでなく、それらを基にして創造したり、他者と協働して解決したりすることができるよう、子供たちを育成しなければなりません。そのためには、学校だけでなく、家庭や地域が連携し、共に子供たちを育てていくことが大切です。

今後も子供たちの声や学校内外での活動に関心をもっていただき、教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。